



## 2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2021年2月10日

上場会社名 株式会社ピーバンドットコム 上場取引所 東  
 コード番号 3559 URL https://www.p-ban.com/  
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 田坂 正樹  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 上田 直也 TEL (03)3265-0343  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月10日 配当支払開始予定日 未定  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第3四半期の業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	1,377	△12.5	113	△41.7	117	△34.7	78	△41.8
2020年3月期第3四半期	1,574	6.2	195	△7.4	179	△15.6	135	△15.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	17.85	16.18
2020年3月期第3四半期	30.26	28.57

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	1,356	1,094	80.7
2020年3月期	1,444	1,126	78.0

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 1,094百万円 2020年3月期 1,126百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
2021年3月期	—	0.00	—		
2021年3月期（予想）				8.00	8.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

2. 配当予想の修正については、2021年1月28日に公表いたしました「通期業績予想の修正及び株主優待制度の廃止、並びに配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

### 3. 2021年3月期の業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,923	△9.9	182	△25.9	186	△19.5	126	13.3	28.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

業績予想の修正については2021年1月28日に公表いたしました「通期業績予想の修正及び株主優待制度の廃止、並びに配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	4,500,406株	2020年3月期	4,500,406株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	91,824株	2020年3月期	102株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	4,411,199株	2020年3月期3Q	4,470,866株

(注)当社は、2019年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2020年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	4
第3四半期累計期間 .....	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	5
(継続企業の前提に関する注記) .....	5
(追加情報) .....	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	5
(セグメント情報等) .....	5

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間（2020年4月1日～2020年12月31日）における国内の電子工業は、新型コロナウイルス感染症の拡大による設備投資抑制の影響を受け、引き続き厳しい状況となりました。経済活動は徐々に持ち直しの動きがみられるものの、年末にかけて再び新型コロナウイルス感染症が拡大傾向となり、依然として経済の見通しは不透明であります。

このような事業環境の下、当社は、新規顧客獲得のための取り組みとして、P板.comサービス導入セミナー、各種技術セミナーをオンラインで開催し、従来の会場参加型ではリーチできなかった全国各地の新たな顧客層と交渉機会を得ることができました。コロナ禍で開催が見送られていた展示会もオンサイトとオンラインのハイブリッドで再開し、10月からは対面形式での商談が復活しました。さらに、国内企業においてDXに対する意識が徐々に浸透し、モノづくりの工程においてもEC活用への関心が高まりつつある背景を受け、Google、Yahoo!へのリスティング広告を強化し、WEB検索からの流入拡大を図りました。その結果、累計ユーザー登録数は前期末57,403名から60,478名（前期末比5.4%増）となりました。また、市場のニーズを捉え、社会環境の変化に対応すべく、WEB上で注文が完結する次世代プリント基板のラインナップを拡充しました。

新たなサービスの構築や自社システムの改善を加速させるためにSEを増員し、システム開発力の強化を図るとともに、電子機器の一括受託を行う「P板.com EMS」の本格稼働による事業成長に向けては、専門スタッフによる新たな販路開拓とエンジニアリングネットワークの構築を図るなど、安定した財政基盤を背景に、事業拡大への施策を推し進めました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は1,377,885千円（前年同期比12.5%減）、販売費及び一般管理費は334,313千円（前年同期比1.7%減）、営業利益113,755千円（前年同期比41.7%減）、経常利益は117,393千円（前年同期比34.7%減）、四半期純利益は78,761千円（前年同期比41.7%減）となりました。

当社はプリント基板のEコマース事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の状況

## (資産の部)

当第3四半期会計期間末における総資産は1,356,070千円となり、前事業年度末と比較して88,562千円の減少となりました。主な要因は、受取手形が3,178千円、商品が9,736千円、有形固定資産が2,082千円、無形固定資産が2,685千円増加した一方、現金及び預金が57,270千円、電子記録債権が2,460千円、売掛金が51,436千円減少したこと等によります。

## (負債の部)

当第3四半期会計期間末における負債合計は261,110千円となり、前事業年度末と比較して57,026千円の減少となりました。主な要因は、買掛金が5,302千円、賞与引当金が11,167千円増加した一方、未払法人税等が36,541千円減少したこと等によります。

## (純資産の部)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は1,094,959千円となり、前事業年度末と比較して31,536千円の減少となりました。主な要因は、利益剰余金が四半期純利益により78,761千円増加した一方、自己株式の取得により87,761千円、配当金の支払いにより22,501千円減少したことによります。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

昨今の事業の動向等を踏まえ、2021年1月28日に業績予想の修正を発表いたしました。多くの国内企業が決算期を迎える1月～3月は当業界の最盛期であり、当社においても上半期の売上進捗遅れの挽回を図っておりますが、新型コロナウイルス感染症は、現時点でも世界的に拡大傾向であり、経済活動の本格的な回復に至らないことを勘案した結果、期初に想定した売上に達しない可能性が高くなったことから、2020年5月13日に発表の業績予想を下回る見込みとなりました。

利益面につきましては、売上高減少の影響があるものの、業績拡大に必要な投資は継続しつつ経費削減に注力し、前年同期程度を確保できる見込みであります。

詳細は「通期業績予想の修正及び株主優待制度の廃止、並びに配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	987,707	930,437
受取手形	374	3,552
電子記録債権	2,727	266
売掛金	275,306	223,870
商品	20,798	30,535
その他	13,036	20,413
貸倒引当金	△1,188	△1,116
流動資産合計	1,298,762	1,207,959
固定資産		
有形固定資産	10,779	12,861
無形固定資産	42,217	44,902
投資その他の資産		
その他	93,261	91,374
貸倒引当金	△387	△1,027
投資その他の資産合計	92,873	90,346
固定資産合計	145,870	148,110
資産合計	1,444,632	1,356,070
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	183,046	188,348
未払法人税等	36,541	—
賞与引当金	2,035	13,202
その他	83,966	45,747
流動負債合計	305,588	247,299
固定負債		
退職給付引当金	12,548	13,811
固定負債合計	12,548	13,811
負債合計	318,137	261,110
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	160,756	160,756
資本剰余金	126,756	126,756
利益剰余金	838,661	894,886
自己株式	△79	△87,840
株主資本合計	1,126,095	1,094,559
新株予約権	400	400
純資産合計	1,126,495	1,094,959
負債純資産合計	1,444,632	1,356,070

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	1,574,097	1,377,885
売上原価	1,038,846	929,816
売上総利益	535,251	448,069
販売費及び一般管理費	340,145	334,313
営業利益	195,105	113,755
営業外収益		
協賛金収入	3,850	2,650
受取利息	4	4
為替差益	114	195
受取手数料	415	386
その他	190	404
営業外収益合計	4,574	3,641
営業外費用		
株式交付費	208	—
市場変更費用	19,660	—
その他	7	3
営業外費用合計	19,876	3
経常利益	179,804	117,393
特別利益		
保険解約益	16,111	—
特別利益合計	16,111	—
特別損失		
固定資産除却損	—	2,041
役員弔慰金	—	1,500
特別損失合計	—	3,541
税引前四半期純利益	195,916	113,852
法人税、住民税及び事業税	56,204	31,623
法人税等調整額	4,405	3,467
法人税等合計	60,610	35,091
四半期純利益	135,305	78,761

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

新型コロナウイルス感染症（以下、本感染症）の影響に関して、当社は現時点では、厳重な対策を実施した上で事業活動を継続しており、現時点においては、平常時と同水準の稼働率を維持しております。

しかし、本感染症は経済、企業活動に広範な影響を与える事象であり、また、今後の広がり方や収束時期等を予想することは困難なことから、当第3四半期会計期間末時点で入手可能な外部の情報等を踏まえて、今後、2021年3月期の一定期間にわたり当該影響が継続するとの仮定のもと、繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを行っております。

なお、将来の課税所得見積り額の変更や税制改正による税率変更等が実施された場合には、繰延税金資産が減額され、当社の経営成績および財政状態に影響を及ぼす可能性があります。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

当社はプリント基板のEコマース事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。